

天溪 2013年 「アンナプルナ内院トレック 14日間」  
第1部

「アンナプルナ内院トレック 14日間」を10月24日～11月6日に行いました。  
アンナプルナ1峰（8091m）は1950年にフランス隊のモーリス・エルゾーグらにより世界で初めて征服された8000m峰として有名です。目的地のアンナプルナ内院はその1峰や南峰（7219m）、ポカラの聖山マチャプチャレ（6997m）に囲まれた所に有り、その中心のアンナプルナベースキャンプ（4130m）まで参加19名全員が高山病も無く元気にトレッキングを楽しんで来ました。ここのツアーは5年ぶりの実施です。



(アンナプルナBC 10/31日)

○アプローチ

朝、カトマンズを出発しポカラへ。車とジープを乗り継いで午後1時にかつて地酒ロキシーを庭先で造るなどしていたキムチェへ。昼食後トレッキングを開始して以前より1日早くガンドルンへ到着。  
ヒマラヤ桜はまだ一分咲き程度でしたが、既に田畑はハーベスト真っ盛り。こちらの秋桜はコスモスではなく本物の山桜、それも紅葉の様に上から下へ咲き降りて来ます。



(山桜 10/27日)





○マチャプチャレ・ベースキャンプ (MBC)

トレック 5 日目は標高 3700mのマチャプチャレベースキャンプへ。日本ではエベレスト方面のトレッキングが人気ですが、この地は昨今欧州はじめ韓国、シンガポール、マレーシア、中国、台湾、インド、オーストラリアなどのトレkkerが押し寄せ混雑しロッジ手配が大変です。特に、アジアのトレkkerは若者が多くてビックリですがガイドも付けず、高山知識も無い弾丸登山者もあり少々危ない状態に。

※事前にロッジを手配しないと宿泊を拒否されますので要注意!!



(Mt. マチャプチャレ 10/31 日)



第 2 部はアンナプルナベースキャンプ以降をお伝えします。